

| | |
|-----------------------------------|------------|
| はじめに | 001 |
| CEOメッセージ | 002 |
| CSR対談 | 006 |
| 日産のCSR | 011 |
| 日産独自のCSR推進手法 「日産CSRマネジメントウェイ」 | 012 |
| 日産CSR重点9分野 | 024 |
| 日産CSRスコアカード | 027 |
| ステークホルダー エンゲージメント2007 | 031 |
| 事業活動報告・ コーポレートガバナンス | 032 |
| 2007年度決算概況・ 新中期経営計画「日産GT 2012」 | 033 |
| コーポレートガバナンス | 038 |
| ステークホルダーへの価値の向上 | 046 |
| お客さまのために | 047 |
| 株主・投資家の皆さまとともに | 055 |
| 社員とともに | 058 |
| ビジネスパートナーとともに | 067 |
| 社会とともに | 073 |
| 地球環境の保全 | 083 |
| 安全への配慮 | 114 |
| 社員一人ひとりが考える サステナビリティ | 126 |
| パフォーマンスデータ | 132 |
| 事業等のリスク | 134 |
| 第三者意見書 | 135 |

Enhancing Value for Stakeholders

株主・投資家の皆さまとともに

透明性の高い情報開示で、 市場からの信頼に応える

日産の株主・投資家向け広報（IR^{*}）活動の基本は、透明性の高いコミュニケーションの継続的な実践にあります。機関投資家のみならず、証券アナリスト、多様化する個人投資家の皆さまに、日産の戦略やビジョン、経営計画に対する具体的な実行方法を正確に伝え、株式市場からの信頼を築くことにより、企業の本質的価値と市場価値の一致を目指しています。また、企業価値を長期的に創造していくためには株式市場からのフィードバックが欠かせません。私たちはすべての株主・投資家の皆さまが満足感を持って的確な投資判断をしていただけるよう、双方向の良好なコミュニケーションを継続していきたいと考えています。

※IR：インベスター・リレーションズの略。株主・投資家向け広報

グローバルレベルで、透明性の高いコミュニケーションを実践

世界中に市場を持つ日産は、情報公開においてグローバルレベルの透明性の確保に努めています。決算報告については四半期ごとに世界各地の機関投資家への個別訪問や各種メディアの取材対応、投資家向けミーティングなどを行っているほか、日々の事業活動に直接触れていただく機会として、国内外の生産工場やディーラーの見学会を実施しています。また、日産の経営戦略を継続的に支持していただけるよう、経営者層との対話の機会も増やしています。なお、日産の株主利益および株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの強化を目指し、2007年9月にアラン・ダサスが最高財務責任者（CFO）に就任しました。

日産は、株主や投資家の皆さまが今後の当社業績をより正確に予測するうえで有益となる情報を、公平かつ速やかに開示することにより、長期にわたって安定的な株主価値創造に寄与するIR活動を推進しています。



<http://www.nissan-global.com/JP/IR/>

IRに関する詳しい情報は、上記のウェブサイトに記載しています。あわせてご覧ください。

| | |
|-----------------------------------|------------|
| はじめに | 001 |
| CEOメッセージ | 002 |
| CSR対談 | 006 |
| 日産のCSR | 011 |
| 日産独自のCSR推進手法 「日産CSRマネジメントウェイ」 | 012 |
| 日産CSR重点9分野 | 024 |
| 日産CSRスコアカード | 027 |
| ステークホルダー エンゲージメント2007 | 031 |
| 事業活動報告・ コーポレートガバナンス | 032 |
| 2007年度決算概況・ 新中期経営計画「日産GT 2012」 | 033 |
| コーポレートガバナンス | 038 |
| ステークホルダーへの価値の向上 | 046 |
| お客さまのために | 047 |
| 株主・投資家の皆さまとともに | 055 |
| 社員とともに | 058 |
| ビジネスパートナーとともに | 067 |
| 社会とともに | 073 |
| 地球環境の保全 | 083 |
| 安全への配慮 | 114 |
| 社員一人ひとりが考える サステナビリティ | 126 |
| パフォーマンスデータ | 132 |
| 事業等のリスク | 134 |
| 第三者意見書 | 135 |

明確な配当政策をお約束

日産は、2008年5月に「日産GT 2012」の配当政策を発表しました。株主還元の透明性を高めるため、長期的な配当政策を提案しています。具体的には2008年度：42円/株、2009年度：44円/株、2010年度：46円/株という金額をお約束しています。

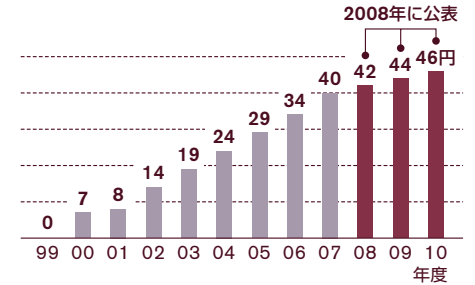
2,135名の株主の皆さまにご出席いただいた株主総会

2007年6月20日、日産自動車(株)の「第108回定時株主総会」をパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)において開催し、2,135名の株主の皆さまにご参加いただきました。総会では、2006年度の事業報告ならびに2007年度の業績見通しに関する説明を行いました。総会後に開かれた株主懇談会ではCEOをはじめとする経営者層の出席のもと、株主の皆さまと積極的な意見交換を行いました。また、「日産のCSRへの取り組み」と題したパネル展示を行い、CSR重点9分野のひとつである「社会貢献活動」の事例などを紹介しました。

個人投資家の皆さまとのコミュニケーションを拡充

近年では個人の方が株式投資を行う機会が増え、日産の株式を保有されている個人株主数も2007年度末には対前年度比28%増の24万9,000人に増加しました。こうした現状を踏まえ、日産は個人投資家の皆さまとの対話を重要なIR活動として強化しています。各地で開催される投資フォーラムで日産の成長戦略を紹介しているほか、2007年には日産の環境および安全技術に関する説明会や、個人投資家の方々を対象とした工場見学会も実施しました。また、個人株主の皆さまに向けたウェブサイト「個人投資家の皆様へ」を2007年3月に立ち上げ、日産に関する情報のアクセス機会も広げています。さらに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、2008年3月末時点で当社株式を保有している株主の方々に対し、初めて株主優待を実施するとともに、2008年4月には、個人投資家の方々向けにメール配信サービスも開始しました。

配当計画の公表(円/株)



株主の皆さまとの懇談会



個人投資家向け説明会



<http://www.nissan-global.com/JP/IR/INDIVIDUAL/index.html>

個人投資家の皆さまにさまざまな情報をご案内するウェブサイトもあります。あわせてご覧ください。



<https://www.nissan-register.jp/irregister/>

個人投資家向けメール配信サービス「NISSAN IR NEWS」では、日産のニュース・情報をメールでタイムリーに配信しています。

| | |
|-----------------------------------|------------|
| はじめに | 001 |
| CEOメッセージ | 002 |
| CSR対談 | 006 |
| 日産のCSR | 011 |
| 日産独自のCSR推進手法 「日産CSRマネジメントウェイ」 | 012 |
| 日産CSR重点9分野 | 024 |
| 日産CSRスコアカード | 027 |
| ステークホルダー エンゲージメント2007 | 031 |
| 事業活動報告・ コーポレートガバナンス | 032 |
| 2007年度決算概況・ 新中期経営計画「日産GT 2012」 | 033 |
| コーポレートガバナンス | 038 |
| ステークホルダーへの価値の向上 | 046 |
| お客さまのために | 047 |
| 株主・投資家の皆さまとともに | 055 |
| 社員とともに | 058 |
| ビジネスパートナーとともに | 067 |
| 社会とともに | 073 |
| 地球環境の保全 | 083 |
| 安全への配慮 | 114 |
| 社員一人ひとりが考える サステナビリティ | 126 |
| パフォーマンスデータ | 132 |
| 事業等のリスク | 134 |
| 第三者意見書 | 135 |

証券アナリストによるディスクロージャー優良企業1位に初の選定

日産自動車(株)は、(社)日本証券アナリスト協会が主催する第13回「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において、自動車・同部品・タイヤ部門の優良企業1位に初めて選定されました。「ディスクロージャー優良企業選定」は、企業の情報開示向上を目的に、毎年、各業種を担当する証券アナリストがアンケート形式で各社のIR活動を評価するもので、日産はフェア・ディスクロージャーの取り組みや自主的な情報開示の姿勢が評価され、同部門において3年連続で上位に選定されました。



第13回「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」の表彰式

2007年11月実施 個人投資家向け説明会 アンケート結果

日産の安全・環境技術に関して、個人投資家約200名を対象とした説明会を実施しました。参加者に対して実施したアンケートの結果を一部抜粋して紹介します。

今回のアンケートでは、参加者のうち70%近くの方が「今回の説明会で日産の技術に対する評価が上がった」と回答しており、説明会を通じて日産の技術に対する理解を深めていただいたことがうかがえます。

説明会参加後の投資評価

回答者のうち約80%が当社株式を保有していなかったが、説明会参加後の投資評価として約60%の方が「上がった」と回答

会社評価のポイント (有効回答者数：185人(複数回答)、単位：人)

